

平成24年6月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

平成24年7月2日（月）午前10時00分開議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 議案第50号 美馬市印鑑条例の一部改正について

議案第51号 美馬市葬斎場条例の一部改正について

議案第52号 美馬市特定非営利活動促進法施行条例の一部改正について

議案第53号 美馬市手数料条例の一部改正について

議案第54号 美馬市敬老祝金支給条例の一部改正について

議案第55号 美馬市火災予防条例の一部改正について

議案第56号 平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）

議案第57号 平成24年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

議案第58号 平成24年度美馬市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

議案第59号 徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合同規約の変更について

議案第60号 徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

日程第 3 閉会中の継続調査について

平成24年6月美馬市議会定例会会議録（第3号）

◎ 招集年月日 平成24年7月2日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 議 午前10時00分

◎ 出席議員

| | | | | | |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 1番 | 中川 重文 | 2番 | 林 茂 | 3番 | 武田 喜善 |
| 4番 | 上田 治 | 5番 | 郷司千亜紀 | 7番 | 藤原 英雄 |
| 8番 | 井川 英秋 | 9番 | 西村 昌義 | 10番 | 国見 一 |
| 11番 | 久保田哲生 | 12番 | 片岡 栄一 | 13番 | 原 政義 |
| 14番 | 川西 仁 | 15番 | 三宅 共 | 16番 | 谷 明美 |
| 17番 | 前田 良平 | 18番 | 三宅 仁平 | 20番 | 武田 保幸 |

◎ 欠席議員

19番 藤川 俊

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

| | |
|-------------|-------|
| 市長 | 牧田 久 |
| 副市長 | 河野 尚二 |
| 政策監 | ・坂 章人 |
| 企画総務部長 | 岡田 芳宏 |
| 保険福祉部長 | 宮原 竹市 |
| 市民環境部長 | 武田 晋一 |
| 経済部長 | 猪口 正 |
| 建設部長 | 堀 芳宏 |
| 水道部長 | 山根 義弘 |
| 企画総務部理事 | 加美 一成 |
| 保険福祉部理事 | 藤川 一郎 |
| 消防長 | 大久保利幸 |
| 木屋平総合支所長 | 藤本 高次 |
| 企画総務部次長 | 緒方 利春 |
| 企画総務部秘書広聴課長 | 吉田ますみ |
| 企画総務部財政課長 | 平井 佳史 |
| 会計管理者 | 緒方 義和 |

代表監査委員

松家 忠秀

教育長

光山 利幸

副教育長

大垣賢次郎

理事

宮田 英治

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

佐藤 健二

議会事務局次長

藤岡 博子

議会事務局次長補佐

小野 洋介

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

7番 藤原 英雄議員

8番 井川 英秋議員

9番 西村 昌義議員

開議 午前10時00分

◎議長（久保田哲生議員）

ただ今より、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりでありますので、よろしくお願いをいたします。

なお、藤川俊議員より欠席の届けが出されておりますので、報告をいたしておきます。それでは、本日の日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、7番、藤原英雄君、8番、井川英秋君、9番、西村昌義君を指名いたします。

次に、日程第2、議案第50号、美馬市印鑑条例の一部改正についてから、議案第60号、徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更についてまでの11件を一括し、議題いたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託いたしておりますので、各委員長の報告を求めます。開催順にお願いいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、武田喜善君。

◎3番（武田喜善議員）

3番、武田。

◎議長（久保田哲生議員）

武田喜善君。

[3番 武田喜善議員 登壇]

◎3番（武田喜善議員）

議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきまして、ご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち、当委員会関係分及び議案第57号、平成24年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）及び議案第58号、平成24年度美馬市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）の合わせて3議案について、審査のため、去る6月25日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署より詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

委員から、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち、農地費小水力発電等導入調査委託料として100万円とあるが、地域はどこで何を行うものなのか、また導入されれば、どのくらいの電力が得られるものなのかとの質疑がありました。

理事者からは、美馬町の国道438号沿い近くに位置する滝ノ宮池では、鍋倉谷からの

谷水を貯水し、下流域約50ヘクタールへ流水しており、その放水の落差を利用し、発電ができないものか、基本的な調査を行うための費用です。どのくらいの電力が確保できるかについては、調査を経てからになります。農林水産省では小水力発電に関する基本調査は市町村が行うこととされており、その結果、発電ができるとなれば、今回要望を提出している美馬町土地改良区が実施設計を行い、工事発注を行うということになりますとの答弁がありました。

次に、委員から、農業振興費の「徳島」産地改造支援対策事業補助金の対象者と助成する内容はとの質疑がありました。

理事者からは、農業団体が対象であり、大阪や東京などへ野菜を出荷する際、野菜の鮮度を保つために製氷機の購入を助成するものであるとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、福祉文教常任委員会委員長、谷明美君。

◎16番（谷 明美議員）

議長、16番。

◎議長（久保田哲生議員）

谷明美君。

[16番 谷 明美議員 登壇]

◎16番（谷 明美議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました、議案第54号、美馬市敬老祝金支給条例の一部改正についての条例案件1件、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち、当委員会関係分及び議案第60号、徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について、その他の案件1件の全3議案について、審査のため、去る6月26日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め5名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署へ詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第54号、美馬市敬老祝金支給条例の一部改正については、この敬老祝金は今までも外国人に支給していたのか、外国人登録をしている人は日本人と同じ扱いであったかという質疑に対し、理事者からは、今までも支給しており、美馬市においては現在、外国人登録している80歳以上の方が1名いるとの答弁がありました。

次に、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち、外国青

年招致事業費について、現在、赴任している外国青年の契約期間と契約更新の状況について、また、この事業による教育効果についてはどうであるかとの質疑がありました。

理事者からは、契約期間は基本が3年で、それ以降は1年ごとに契約更新が必要である。現在、赴任している外国青年英語指導助手4名のうち、7月に帰国する予定の者が1名、他の3名は契約更新している。また、この事業成果においては、英語担当教員の補助的な役割だけでなく、文化的な面でも大きな影響を与えており、非常に効果的であると認識しているとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、総務常任委員会委員長、林茂君。

◎2番（林 茂議員）

2番、林。

◎議長（久保田哲生議員）

林君。

[2番 林 茂議員 登壇]

◎2番（林 茂議員）

ただ今、議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました、議案第50号、美馬市印鑑条例の一部改正についてから、議案第53号、美馬市手数料条例の一部改正についてまで、及び議案第55号、美馬市火災予防条例の一部改正についての条例案件5件、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち、当委員会関係分の予算案件1件、議案第59号、徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更についてのその他案件1件、以上7議案について、審査のため、去る6月27日に委員会を開催いたしました。

出席委員は、私を含め7名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

また、当委員会に送付されておりました陳情等1件につきましては、審査の結果、不採択と決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

委員から、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち、財産管理費、増田家住宅解体撤去工事設計監理等委託料について、物件の概要と住宅解体後の利用計画について質疑がありました。

理事者からは、当該物件は穴吹保育所に隣接した場所に位置し、建物面積約625平方

メートル、土地面積約926平方メートルの物件である。解体後の土地利用計画については、穴吹保育所の前の市道に、園児の保護者が送迎の際に自家用車を路上に駐車する者もあり、交通事故を起こす危険性があるため、当該保護者の自家用車の一時停止場所として活用することとしている。また、地元自治会から、消防車や救急車などの緊急車両が進入できない状況にあるので、市道を拡幅してほしいとの要望もあり、当該敷地の一部を市道として活用することとしているとの答弁がありました。

次に、委員から、文書広報費、映像アーカイブ制作委託料について、内容について詳細に聞きたいとの質疑がありました。

理事者からは、美馬市の豊かな自然や歴史、文化などの貴重な財産をデジタル映像で収録し、DVD化して残すもので、次世代への保存継承、また、観光振興につなげるものである。収録の対象は分類ごとに60点程度を想定しており、映像には紹介する内容ごとに字幕、ナレーション、音楽、アクセスするための地図等を入れることとし、本市を訪れる観光客の方の利便性の向上を図りたいと考えている。DVDの作成枚数は日本語版500枚、中国語版100枚、英語版100枚を予定しており、観光施設、宿泊施設、関係団体等に配布し、利用していただくこととしている。その他には、行政視察や都市間交流の際の広報ツールとして、小中学校での郷土学習教材として、ケーブルテレビ専用チャンネルでの放映、美馬市ホームページでの映像配信など、さまざまな活用を予定しているとの答弁がありました。

引き続き、委員から、塵芥処理費、美馬環境整備組合負担金について、拝原最終処分場用地の売買契約が整ったので、今回、予算を計上しているのかとの質疑がありました。

理事者からは、昨年度、用地交渉が成立しなかった6筆について、本年度、再度、計上するものである。売買契約は成立しておらず、現在、用地交渉中であるとの答弁がありました。

引き続き、委員から、用地買収が困難なのであれば、他の土地を探してはどうか。また、買収に至らなくても実施できる計画でなかったのかとの質疑がありました。

理事者からは、当該用地は非常に重要な箇所であり、これまでにも何十回となく交渉し、職員みんなで努力し取り組んでいる。あきらめるのではなく、今後も最善の努力をしていきたいと考えているとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会の報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただ今の各委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

質疑がないようでございます。質疑なしと認め、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

◎1番（中川重文議員）

1番。

◎議長（久保田哲生議員）

1番、中川君。

◎1番（中川重文議員）

おはようございます。ただ今、議長より討論の許可をいただきましたので、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）についての反対討論をさせていただきます。

本来ならば、総務委員会に私も今期より所属していますので、反対討論は慎むべきかも知りませんが、昨年9月議会からの経緯もございまして、委員会でも反対の意を述べていますので、ご了承していただきたいと思っております。

ただ、議案第56号は合計9,500万円の追加補正がされていますが、私はこの追加補正全てにわたり、反対の討論をしているわけではありませんので、議員の皆様におかれましては、そこのところをご理解願いたいと思います。本来、このような議案につきましては、一括採決じゃなく、細分化した議案にして付託されるように事前協議できなかったことも、今後の課題であると私は考えています。

さて、本題に戻りまして、議案第56号の反対討論の理由を述べさせていただきます。議案第56号のうち、15款衛生費、5項清掃費、1目塵芥処理費、19節負担金及び交付金の循環型社会形成推進事業、つまり、拝原最終処分場計画における計上予算額の2,591万1,000円に疑義が私の中にあり、委員会でもいろいろと質疑させていただいたのですが、未だに払拭されていないことが多々あるからでございます。細かな内容はいろいろありますけれども、大きなものに絞って、反対討論をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

先日の一般質問の答弁において、この2,591万1,000円は新処分場の予定地においての現時点で用地買収ができていない6筆の用地費であると説明されておりました。しかし、そもそも新処分場の予定地の用地購入費は昨年9月議会で新処分場計画用地、全面積約5.1ヘクタールにおいて、地権者が売買に同意、または同意していないにかかわらず、用地購入費や補償費のすべての費用を土地鑑定士に依頼し、最高価格は1平米当たり1万8,000円から最低1平米当たり5,500円とし、合計で6億684万9,000円を計上したと、美馬環境整備組合の議会においても、また、美馬市議会においても、牧田市長が所信表明したばかりであります。でありますから、明らかにどちらかにおいて、答弁に齟齬があると私は思っています。賢明な先輩議員さんたちはどう思われますでしょうか。かわりに私が推測するとすれば、住民目線から判断しまして、二重計上ではないのかとか、

もしくは5.1ヘクタールから予定地が拡張されたために、その予算がついたのかとか、さらには20回、30回と用地買収の交渉に行っても、話が成立しないので、難しい用地については特別増額のための予算ではないかと疑問が起こってくるのではないのでしょうか。賢明な先輩議員さんたちはいかように判断されるかはわかりませんが、私はこういった基本的なことから始まり、詳細な内容のことについても、閲覧及び検査権、監査の請求権、また調査権等、私にも差別なくあろうと思いますが、至るところで、行政として判断して、資料の開示において、壁を設けているのが真実と知らされておりますので、このことも問題と私は思っております。

以上のことを反対の討論の趣旨といたしまして、本会議に提案されています議案第56号の平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）の一部について、現時点では了承できかねます。従って、一括採決となっておりますけれども、議案第56号については、各議員におかれましても、よく判断願ひ、反対の意思表示をしていただき、提案するものであります。

以上、議案第56号における私の反対討論を終わります。以上です。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、賛成討論はございますか。

◎14番（川西 仁議員）

14番。

◎議長（久保田哲生議員）

14番、川西君。

◎14番（川西 仁議員）

ただ今、補正予算につきまして、反対討論が出たわけでございますが、この案件につきまして、我々、総務委員会といたしまして、私も総務委員の一員といたしまして、また、この賛成の討論に入りたいと思うんですが、この中身につきまして、粛々と先ほども討論につきまして、いろいろ出ておりましたが、この案件につきまして、総務委員会といたしましても、先ほど委員長答弁にもございましたが、内容につきましては、慎重審査の結果、粛々とやった経過がございます。

そしてまた、ただ今の発言者に関しましても、当委員会で粛々と議論をした中身は当然わかっておられるかと思うんです。そういった中身の中で、この予算につきまして、今、これを事業といたしましては、それこそ慎重に粛々と遂行をしておる状況でございまして、この中身を今の中身で我々議会といたしまして、判断のしどころとしまして、これを否決するに当たるはなかなか難しいところがございますので、こういった中身を踏まえまして、後に採決があらうかと思うんですが、こういった中身を十二分に審査した結果、ご判断を願いたいと思います。

以上をもちまして、賛成討論とさせていただきます。よろしく申し上げます。

◎議長（久保田哲生議員）

他に討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

◎議長（久保田哲生議員）

討論なしと認めます。討論を終結いたします。

これより、採決をいたします。

議案第56号で討論が行われましたので、採決は分割して行いたいと思います。

お諮りいたします。まず、議案第50号、美馬市印鑑条例の一部改正についてから議案第55号、美馬市火災予防条例の一部改正についてまでの6件について、一括採決を行います。

議案第50号から議案第55号までの6件については、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第50号から議案第55号までの6件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、議案第50号から議案第55号までの6件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第56号、平成24年度美馬市一般会計補正予算（第1号）について採決を行います。

お諮りいたします。議案第56号に賛成諸君の起立を求めます。

(起立者多数)

◎議長（久保田哲生議員）

起立者多数であります。よって、議案第56号は可決されました。

続いて、議案第57号、平成24年度美馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）から議案第60号、徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更についてまでの4件について、一括採決を行います。

議案第57号から議案第60号までの4件については、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第57号から議案第60号までの4件について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、議案第57号から議案第60号までの4件については、原案のとおり可決されました。

日程第3、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

お手元にご配付をいたしておりますとおり、閉会中の継続調査について申出書が提出されております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付すことにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は、すべて議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりごあいさつをいただきます。

◎市長（牧田 久君）

議長。

◎議長（久保田哲生議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

美馬市議会 6 月定例会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本定例会も本日最終日を迎えました。議員各位におかれましては、大変お忙しい中、連日にわたりまして活発なご審議を賜り、提出をさせていただきましたすべての議案につきまして、原案のとおりご可決またご同意を賜り、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

議案審議等の過程におきまして、議員各位から頂戴をいたしましたご意見、ご提言につきましては、十分に検討を加えながら、今後の市政運営に反映をさせてまいり所存でございます。議員各位を始め、市民の皆様方には引き続き市政に対しまして、格段のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

ここで、第三セクター、株式会社アルボルこやだいらの解散についてのご報告を申し上げます。

株式会社アルボルこやだいらは合併前の木屋平村から美馬市が引き継ぎまして、つるぎの湯大桜及び中尾山高原施設の管理・運営を行っておりますが、長引く景気の低迷や人口減少、高齢化、さらには建設事業の減少などによりまして、利用が伸び悩んでおります。新たな打開策を模索しながら、健全経営への努力を続けてまいったところでございます。

しかしながら、平成 19 年度以降、赤字決算を計上することとなり、平成 23 年度におきましては 732 万円の赤字を計上するなど、累積赤字も約 2,714 万円に上っております。今後の地域の状況や現下の厳しい社会経済状況から、今後、自主運営を継続していくことは極めて困難との結論に達しました。去る 6 月 28 日の株主総会におきまして、本年 9 月末での解散が決議をされたことに伴いまして、株式会社アルボルこやだいらの管理、運営に関しての美馬市との管理運営に関する基本協定書第 35 条に基づき、去る 6 月 29 日に指定解除の申し出があったものでございます。従いまして、本市が同社に指定管理委託をしておりますつるぎの湯大桜及び中尾山高原施設の 2 施設につきましては、9 月末を

もって、管理運営者としての指定を取り消すこととなります。

市といたしましては、木屋平地区におきましては、両施設とも、地域の観光振興を担う重要な施設であると考えておりまして、木屋平地区の振興のためにも、今後もできるだけ運営を継続してまいりたいと考えております。今後の日程といたしましては、解散後、速やかに事業の継続ができるように、早急に新たな指定管理事業者の募集を行いたいと考えております。

なお、募集に当たりましては、特に指定管理経費の増大を招くことのないよう、しっかりした経営感覚を持つ民間事業者の確保に努め、健全経営への道筋をつけてまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、中国雲南省大理市との友好都市親善事業でございますが、今議会の冒頭、大理市への美馬市親善使節団訪問の報告をさせていただいたところでございますが、この度、大理市側から揚暁、日本語読みでヨウ・ギョウさんといわれる大理市の人民政府常務副市長を団長として、6名の訪問団が友好都市調印2周年を記念して、本市を訪問したい旨の申し出をいただいております。訪問時期は8月の中旬頃になるということでございますが、今後、詳細な日程等につきましては、大理市側と調整を行ってまいりたいと考えております。日程等、詳細が決定し次第、ご報告を申し上げたいと存じますので、議員各位のご協力をお願いを申し上げる次第でございます。

結びとなりますが、ここしばらくはすっきりしない梅雨空と蒸し暑い毎日が続くものと思われまます。議員各位におかれましては、時節柄、健康には十分ご留意をいただきまして、市政発展のためにますますご活躍されますようご祈念を申し上げまして、閉会のごあいさつとさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長（久保田哲生議員）

平成24年6月美馬市定例会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、去る6月12日より本日まで21日間にわたり、終始ご熱心にご審議を賜り、全ての案件を議了いただきましたことを厚く御礼申し上げます。

なお、市長を始め、理事者各位におかれましては、審査過程において、議員各位から表明されました意見や要望を今後の市政運営に十分に反映いただきますよう心からお願いを申し上げます。

閉会中におきましても、各委員会の継続調査が予定されております。皆様方には市政発展のため、ますますご活躍を賜りますようご祈念申し上げます。閉会のごあいさつに代えさせていただきます。

これをもちまして、平成24年6月美馬市議会定例会を閉会といたします。

閉会 午前10時37分